元スケジュール

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **日程** | **内容（ システム ・ 医療 ）** | |
| 10/18～10/29 | 環境作成・フレームワーク理解 | レイアウト作成 |
| 11/ 1～11/10 | 内部設計 | 環境作成・フレームワーク理解 |
| 11/11～11/30 | アプリ開発 | |
| 12/ 1～12/17 | 開発・結合（仮完成） | |
| 1月 から 2月 | 資料作作成、発表練習、手直し、機能追加 | |

変更(10/29)

|  |  |
| --- | --- |
| **日程** | **内容（ システム ）** |
| 10/18～11/5 | 環境作成・開発準備 |
| 11/ 8～11/9 | 内部設計・実装機能話し合い |
| 11/10～11/30 | アプリ開発 |
| 12/ 1～12/17 | 開発・結合（仮完成） |
| 1月 から 2月 | 資料作作成、発表練習、手直し、機能追加 |

|  |  |
| --- | --- |
| **日程** | **内容（ 医療 ）** |
| 10/18～11/5 | レイアウト作成 |
| 11/ 9～11/9 | 内部設計・実装機能話し合い |
| 11/10～11/17 | 環境作成・開発準備 |
| 11/18～11/30 | アプリ開発 |
| 12/ 1～12/17 | 開発・結合（仮完成） |
| 1月 から 2月 | 資料作作成、発表練習、手直し、機能追加 |

変更(11/05)

|  |  |
| --- | --- |
| **日程** | **内容（ システム ）** |
| 10/18～11/9 | 環境作成・開発準備 |
| 11/10 | 内部設計・実装機能話し合い |
| 11/11～11/30 | アプリ開発 |
| 12/ 1～12/17 | 開発・結合（仮完成） |
| 1月 から 2月 | 資料作作成、発表練習、手直し、機能追加 |

|  |  |
| --- | --- |
| **日程** | **内容（ 医療 ）** |
| 10/18～11/9 | レイアウト作成 |
| 11/ 10 | 内部設計・実装機能話し合い |
| 11/11～11/17 | 環境作成・開発準備 |
| 11/18～11/30 | アプリ開発 |
| 12/ 1～12/17 | 開発・結合（仮完成） |
| 1月 から 2月 | 資料作作成、発表練習、手直し、機能追加 |

変更(11/12) //最新

|  |  |
| --- | --- |
| **日程** | **内容（ システム ）** |
| 10/18～11/9 | 環境作成・開発準備 |
| 11/10 | 内部設計・実装機能話し合い |
| 11/11～11/12 | 開発準備 |
| 11/15～11/30 | アプリ開発 |
| 12/ 1～12/17 | 開発・結合（仮完成） |
| 1月 から 2月 | 資料作作成、発表練習、手直し、機能追加 |

|  |  |
| --- | --- |
| **日程** | **内容（ 医療 ）** |
| 10/18～11/9 | レイアウト作成 |
| 11/ 10～11/11 | 内部設計・実装機能話し合い・環境作成 |
| 11/12～11/19 | 開発準備 |
| 11/22～11/30 | アプリ開発 |
| 12/ 1～12/17 | 開発・結合（仮完成） |
| 1月 から 2月 | 資料作作成、発表練習、手直し、機能追加 |

※金曜日の段階です

全体スケジュールをブレイクダウンした終了までの計画

・上に記載

再策定したスケジュール（スケジュールを変更する際に元のスケジュールを消さないこと）

・上に記載

現在の実績

・環境作成終了

・Djangoの使用テスト

・画面レイアウト

・内部設計(ひとまず)

・実装機能話し合い

・開発参考サイトとアプリのディレクトリ構成

・DB(MySQL)とDjango(Python)の連携

・アカウント作成とログイン機能

誰がどの作業を担当する予定なのか

予定では、開発参考サイトがあるので、その方式で開発を進めていき、私たちの開発するアプリの必要な機能を追加したり、レイアウトを合わせたりする作業が必要になってきます。

機能面を青木と渡部君で主に作成し、レイアウト部分を澤野君と清さんと長井さんに整えてもらおうかなと考えております。

かけることのできる日数を画面数で考えるのではなく、アプリの機能で考え、

主に

ログイン１日（残りレイアウト）

トップ２日

課題・科目１０日２週間

その他１～２日

通知１～２日

設定１～２日

レイアウト自体が似ている部分が多いのと、機能面的にはボタンでの繊維とURLの埋め込みなどが多いため、課題・科目の２週間の間で自然とスケジュール早まるかなと思います。

誰がどの作業を現在担当しているのか

アプリ開発：青木、渡部くん、澤野くん

開発準備：青木、清さん、長井さん

複数人で作業する場合はその作業の責任者は誰か

どちらの作業も私の指示のもと動いていただいているので、青木が責任者です。

各作業の実施する概要

環境作成：

VSCodeでDjangoをインストールし、Pythonの仮想環境のバージョン合わせと、Gitとの連携方法をブランチ含め理解する。

開発準備：

実際にアプリ開発に入っても問題がないように、試しでアプリを作成し、Djangoの流れなどをコードリーディングで理解し、理解したことを随時資料に残す。

レイアウト作成：

エクセルに必要となる画面レイアウトを作成してもらい、そこに若年層のVDT作業・可視化関連の論文を適応させてもらう。

内部設計：

必要となるＤＢやシステム内部の流れをどのようにするか決める。

実装機能話し合い：

スケジュールがずれても大丈夫なように、必要最低限の機能を選定するとともに、後回しにしていい内容などを仕分ける。

アプリ開発：

実際に卒研のアプリを開発する。

開発・結合(仮完成)：

開発をするとともに、一度完成を第一優先に結合し、アプリ作成＆デバッグ作業＆漏れている機能などを探し、仮完成させる。

資料作成、発表練習、手直し、機能追加：

研究対象の評価と発表資料の作成、発表の練習、その裏でアプリの完成度を高め、時間が余るのであれば、機能の追加を行う。